

紙面を知る①

～桃太郎事件を記事にすると？～

A-1-1
新聞を
知る

【 対象 】 司書教諭、学校司書、一般教員、他
児童・生徒

【 時間 】
120分

【 会場 】 多目的ルーム、館内展示（情報の海など）
作業できる広さと机が欲しい

【参加者の持ち物】
筆記用具、など

【準備】

キット 1-1 全国の新聞各紙
2-1 紙面比較1（北海道新聞他）
新聞記事ワークシート 感想交換用の付箋

【 講師 】

博物館員・NIEアドバイザー・新聞記者などに
依頼するとよい。

【 活動の流れ 】

①講師による新聞の違いの説明

- ・全国紙・地方紙などの特色を、北海道新幹線開業の新聞で説明
情報の意義は、立場や地域などによって違うことを確認)
- ・他の例も入っているので、いくつかを紹介（参加者に合わせて選ぶ。）

②館内展示、とくに「情報の海」を見てくる。

- ・立場が違えば記事が変わるということ、桃太郎や同じ日の紙面比較のコーナーで学んでくる。
- ・小学生の場合は、桃太郎の展示で係員から説明を受けるとよい。

③桃太郎事件を、記事にしてみよう。（新聞記事ワークシート配布）

- ・自分はどちらの立場かを決めて、記事を書く。
- ・見出しだけにするか、本文を簡単に書くかは、状況に応じて決めるとよい。

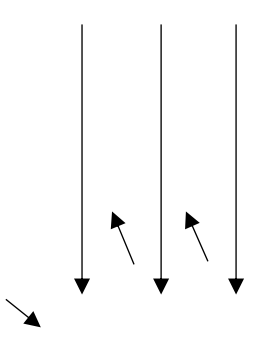
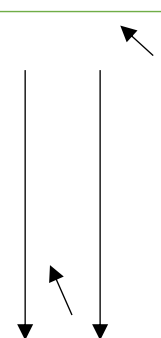
④発表

- ・できたものを並べ、付箋紙で感想交換

【 その他 】 全国の新聞各紙を見て、いろいろなものがあることを実感するとい
いですね。

〈ワークシートの例〉

〈書き方の例〉

	本文 5W1Hを意識して	見出し 10字程度で内容がわかるように
		

絵や写真・図表などを
入れるとわかりやすくなるでしょう。